

河川レンジャーとしての活動と抱負

氏名 川嶋 秀一

活動テーマ	堤防の向こうに広がる（歴史的、自然科学的に）豊かな世界へのアテンド活動と、防災・安全教育支援活動
活動場所	淀川中下流域（旭区、都島区、北区、東淀川区、淀川区）
活動内容	<p>1. 歴史文化的側面からのアプローチ</p> <p>※地域と淀川との歴史的接点をクローズアップし、地域に住まう方々への淀川への関心を高める機会を多く作ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的に大川が淀川本流であったことから、大川周辺の住民への淀川への意識付け 例) 災害の歴史や舟運をテーマに現在の大阪を再発見する ・川の痕跡を知り、地域環境を文化的、歴史的、地質学的に学ぶ街歩き 例) 古地図と今の地図との比較学習の街歩き ・石碑、記念碑の文化的・歴史的ひも解きと深耕 <p>2. 防災活動側面からのアプローチ</p> <p>※水防のための基礎知識と危機管理意識の啓蒙活動を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域団体や学校園と協力し、水防ワークショップの開催 ・地震等の大規模災害対策・避難訓練との合同水防訓練実施 ・「堤防の決壊」をテーマに、地域防災意識を高めるための街歩き実施 ・学校園と協働し、川遊びの安全教育を実施 例) 着衣泳等 <p>3. 自然環境教育側面からのアプローチ</p> <p>※シンボルフィッシュ「イタセンパラ」を軸に、環境問題への認知度・理解度の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「イタセンパラ」保護活動をしている団体と情報交換や連携活動 ・河川清掃活動に取り組む地域諸団体との連携活動 ・水質調査・魚種調査等を行っている団体との連携活動 ・先輩河川レンジャーの活動継承 <p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ホームレス支援団体との情報連携 ※ITを活用した、情報公開・広報活動

抱 負	<p>私にとって、物心ついた時から生活の中に存在する淀川は、遊びの場や学びの場であり、幼いころにそこで知った折々自然の美しさや豊かさ、時として感じた恐ろしさは、今の自分を形成するバックボーンです。</p> <p>ところが、いつしか河川敷は一部のスポーツ愛好家のためののっぺりしたグラウンドばかりになり、淀川の豊かさが少なくなってゆくことで魅力が薄れ、友達がいなくなっていくような漫然とした寂しさを感じていました。と同時に、それを周りの多くの人たちの「川がきれいになった」と喜ぶ言葉にいつも疑問を感じていました。そんな中、河川レンジャー活動をされている方から、今、行政が何を目標として動き出しているのかを知り、河川レンジャーの活動に大いに心を動かされた次第です。今般、こうやって河川レンジャーの一員として活動できる場をいただき、自分と想いを共にする仲間、それを実現できる組織という足場を得て、大変心強く、晴れがましい気持ちです。</p> <p>これより、河川レンジャーとして、自分もさらに学び、地域に住まう方々への堤防の向う側にある豊かさへのアテンド（案内人）たるべく、積極的に取り組んで参る所存です。</p> <p>どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
--------	---